

環境活動に 活発な団体 個人を表彰

6月1日、秋田市環境活動推進協議会(事務局・環境企画課)は、積極的に環境活動をしている右記の優良実践団体・個人を表彰しました。



集団回収部門 大住中央通り町内会
ボランティア清掃部門 浜田小学校
個人活動部門 柿崎浩治さん

環境 Topics

4月は調子よかつたんだけどなあ



エコアちゃんの 環境貯金箱作戦

中間報告!

5月末現在の環境貯金は
194万3千円

5月の家庭ごみの減量は目標に届かず、貯金の額が約54万円も減ってしまいました。

5月の家庭ごみなどの量

	基準(H14)	目標	実績	基準との比較
5月	11,644ト	10,839ト	12,111ト	467ト
累計	24,110ト	22,443ト	22,427ト	△1,683ト

*御所野の総合環境センターで焼却・溶融したごみの量(資源化物を除く)

おめでとう! 環境大臣表彰

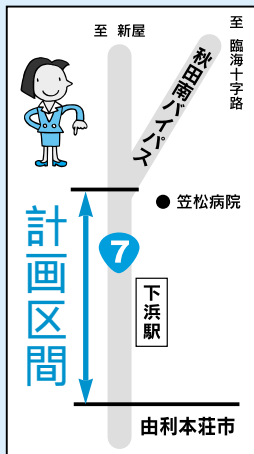
那須チカ子さん(泉)



那須さんは長年、家庭でごみ減量や省エネ行動を続けているほか、平成8年に環境省の審査に合格して環境カウンセラーとなり、環境に関する講演を行っています。また、県や市の環境審議会委員を務めています。これらの活動が評価され、このたび地域環境保全功労者として環境大臣から表彰されました。

問い合わせ

秋田県都市計画課
 ☎(860)2445
 秋田県秋田地域振興局用地課
 ☎(860)3452
 秋田市都市計画課
 ☎(866)2152



国道七号下浜地区の交通ネットワークを充実させるために、交通渋滞の解消、沿道の環境改善、交通事故対策として、浜田地区から由利本荘市との境界までの約6kmの区間に、新しいバイパスを計画しています。この計画路線を秋田のまちづくりの方向性を示す都市計画に明確に位置づけるため、都市計画道路の変更を行います。

下記の日程で計画の説明会、素案の閲覧を行った後、公聴会を開催し、市民の皆さまの意見をお聞きします。いずれも直接会場へお越しください。

下浜の道路計画を説明します

説明会

とき

7月7日(金)午後6時30分から

ところ

下浜地域センター

素案の閲覧

とき 7月11日(火)から

28日(金)までの平日、

午前8時30分～午後5時15分

ところ

県庁6階秋田県都市計画課
 秋田県秋田地域振興局用地課
 市役所4階秋田市都市計画課
 下浜地域センター

公聴会

とき 7月28日(金)午後2時から

ところ 市役所2階正庁

意見を述べたいかたは、7月14日(金)から21日(金)まで、秋田県都市計画課へお申し込みください。

☎(860)2445



平成18年度

秋田市文化選奨

秋田市文化選奨は、学術・芸術の分野で前年度に優れた作品を発表し、市民文化の発展に貢献したかたに贈られます。今年度の受賞者は、次の皆さんに決まりました。表彰式は七月二十六日(水)午後四時から秋田ビューホテルで行います。



工芸

有線七宝蓋物「春」

齋藤和子さん(71歳・山王)

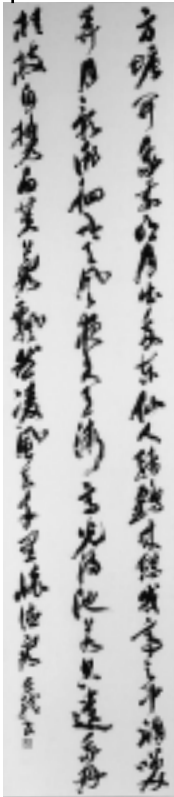
雪の白から春色に変わっていく季節を、ピンク、薄緑、薄茶のグラデーションで表現した蓋物です。雪が少しずつ溶けだし、せせらぎとなる様子、水面の光や水音が聞こえてくるような、温もりと気品のある作品です。春を待つ気持ちと喜び、造形美を追求する熱意が表れています。

書道

顧清詩「程徳望祠部登月亭」

長谷川長龍さん(67歳・大町)

本名：長谷川靖隆さん



中国明時代の書家倪元璣の書風を学び、自らの感性を盛り込んだ作品です。詩の内容をよく理解し、どっしりとした格調ある書体を保ちながら、リズムカルな流れをなし、颯爽たる雰囲気醸し出しています。

洋画

絵画「from far away - 鼓動」

榎江里子さん(52歳・山王)

「漁網」は故郷の男鹿を象徴しており、制作の原点で、「ふくろう」は知識・芸術の神として西洋画の伝統的な主題です。最小限の要素による大胆な試みと色彩が評価されました。柔らかな網を幾重にも重ねて、重量感のある立体として描き出し、繊細で瞑想的な独特の世界を作り上げています。



問い合わせ

文化振興室
tel(8 6 6) 2 2 4 6



学術

書籍「あきた物語 源流から明日へ」

佐々木義廣さん(57歳・手形)

世界的な視野に立ち、縄文時代から近・現代に至る秋田1万年の歴史をユニークな見解で執筆。歴史上広く知られている大事件のみならず、これまで取り上げられる機会の少なかった民衆の生活などにも光をあてています。今後の郷土史研究の分野に新境地を拓きました。

